

## ACT 位置検索ライブラリ for GCWS セットアップ方法

### 1. セットアップの前に

本ライブラリをご利用になるには、[ACT 距離計算サービスの会員登録](#)が必要です。

本ライブラリの[インストールおよびセットアップには管理者権限が必要](#)です。あらかじめ管理者権限のあるユーザー名とパスワードを準備してください。

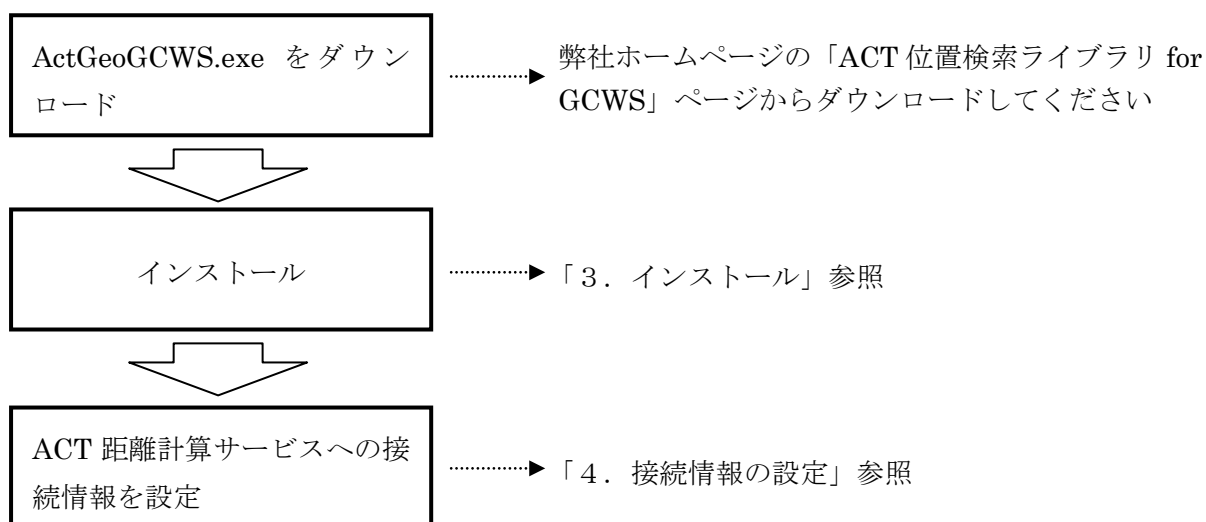
通常版の位置検索ライブラリ (ACT 位置検索ライブラリ for AnyGIS) または本ライブラリの旧バージョンをご使用中のお客様は、本ライブラリをインストールする前に、[現在インストールされているライブラリをアンインストールする必要があります。](#)

アンインストールするには、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」を選択し、表示された「位置検索ライブラリ」および「位置検索ツール」の削除を行ってください。

### 2. セットアップの手順

本ライブラリのセットアップ手順は下図のとおりです。

本ライブラリをご利用になるには、インストール後に ACT 距離計算サービスへ接続するための情報をシステムに設定する作業が必要ですので、ご注意ください。



### 3. インストール

ダウンロードした「ActGeoGCWS.exe」を、エクスプローラ上でダブルクリックしてセットアッププログラムを起動してください。セットアッププログラムの起動後は、プログラムのガイダンスに従って、使用許諾の確認、インストール先フォルダの指定を行い、インストールを実行してください。インストールが完了すると、Windows の「スタート」メニューに「ACT 位置検索ツール」と「ACT 位置検索ライブラリ for GCWS」が登録されます。

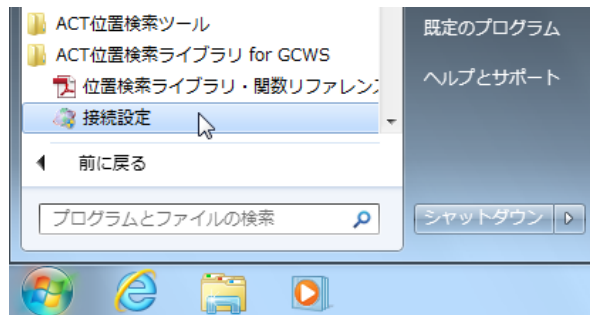
## 4. 接続情報の設定

本ライブラリをご利用になるには、インストール後に ACT 距離計算サービスへ接続するための情報をシステムに設定する作業が必要です。

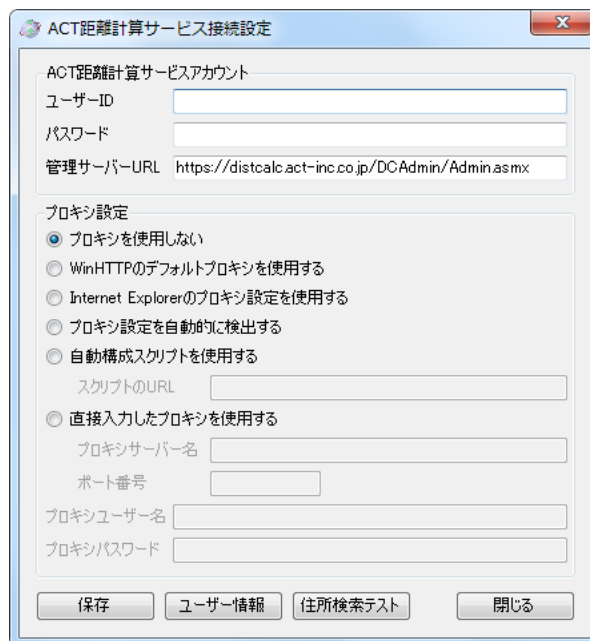
### (1) 接続設定プログラムの起動

Windows のスタートメニュー・すべてのプログラムから [ACT 位置検索ライブラリ for GCWS : 接続設定] をクリックして、ACT 距離計算サービス接続設定プログラムを起動してください。

(注) 本プログラムを実行するには管理者権限が必要です。



ACT 距離計算サービス接続設定プログラムが起動すると右図の入力フォームが表示されます。



### (2) ACT 距離計算サービスアカウントの入力

まず ACT 距離計算サービスアカウント情報を入力します。

入力項目	説明
ユーザーID	ACT 距離計算サービスのユーザーID を入力してください。
パスワード	ACT 距離計算サービスのパスワードを入力してください。
管理サーバーURL	ACT 距離計算サービスの管理サーバーの URL を入力してください。 通常は初期表示されている URL を変更する必要はありません。 通信を暗号化する場合は「https://...」、暗号化しない場合は「http://...」とします。

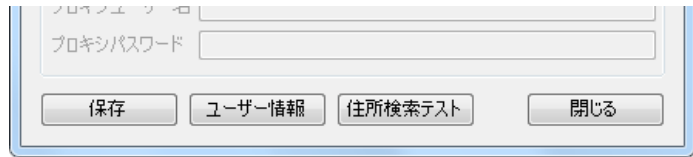
### (3) プロキシ設定の入力

インターネット接続にプロキシサーバーを使用している場合は、プロキシの設定を入力してください。

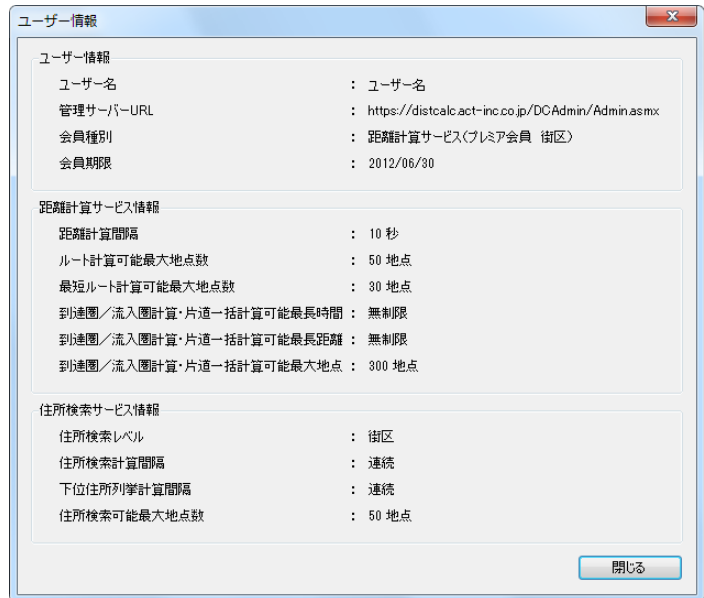
入力項目	説明
プロキシを使用しない	プロキシを使用しない場合にチェックしてください。
WinHTTP のデフォルトプロキシを使用する	WinHTTP のデフォルトプロキシを使用する場合にチェックしてください。
Internet Explorer のプロキシ設定を使用する	Internet Explorer のプロキシ設定を使用する場合にチェックしてください。
プロキシ設定を自動的に検出する	プロキシ設定を自動的に検出する場合にチェックしてください。
自動構成スクリプトを使用する	自動構成スクリプトを使用する場合にチェックしてください。
スクリプトの URL	自動構成スクリプトファイルの URL を入力してください。
直接入力したプロキシを使用する	直接入力したプロキシを使用する場合にチェックしてください。
プロキシサーバー名	プロキシサーバー名を入力してください。
ポート番号	ポート番号を入力してください。
プロキシユーザー名	プロキシのユーザー名を入力してください。
プロキシパスワード	プロキシのパスワードを入力してください。

#### (4) 設定の保存とテスト

設定の入力が終わったら「保存」ボタンを押下してください。



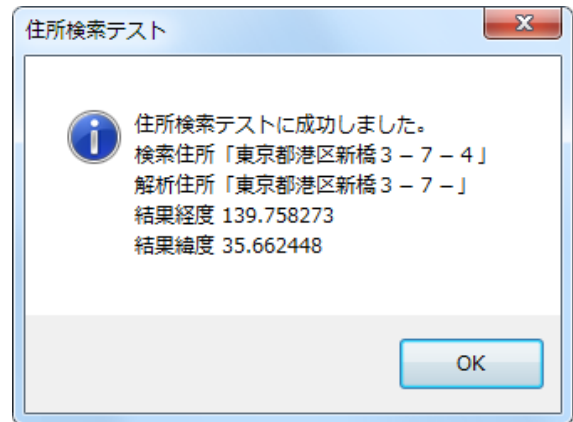
「ユーザー情報」ボタンを押下すると、保存された設定で ACT 距離計算サービスのサーバーからユーザー情報を取得して表示します (右図)。



最後に「住所検索テスト」ボタンを押下してください。保存された設定で住所検索を実行します。

正常に検索できた場合、右図のようなメッセージが表示されます。

エラーメッセージが表示された場合は、ユーザー ID、パスワード、プロキシ設定を確認し、設定の保存と住所検索テストを行ってください。



以上で接続設定作業は終了です。

「閉じる」ボタンを押下して ACT 距離計算サービス接続設定プログラムを終了してください。

以上

## 【補足】ACT 位置検索ツールの MapInfo ツールマネージャへの登録

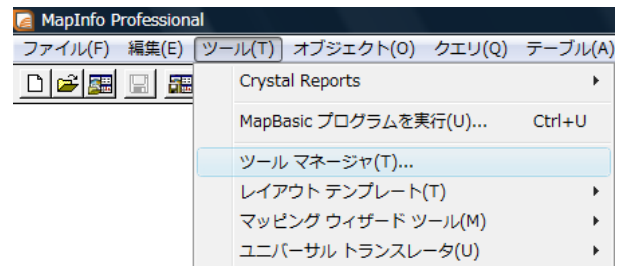
### (1) 問題点

ACT 位置検索ライブラリをインストールした後、インストール時と異なるユーザー名でコンピュータにログオンすると、MapInfo のツールマネージャに「ACT 位置検索ツール」が表示されないことがあります。

この場合は下記の手順で「ACT 位置検索ツール」をツールマネージャへ登録してください。

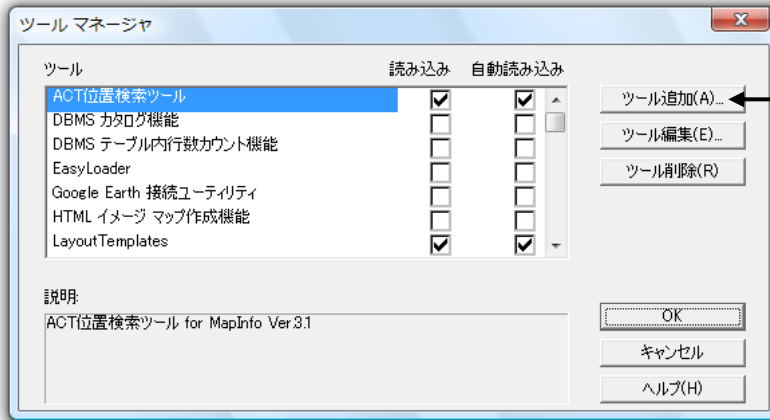
### (2) ツールマネージャへの登録

MapInfo を起動し、メニューから[ツール：ツールマネージャ]を選択してください（右図）。



下図のダイアログが表示されますので「ツール追加」ボタンを押下して、本ライブラリをインストールしたフォルダ直下（通常は「C:\¥ActGeo」）の AddrLoc.mbx を「ACT 位置検索ツール」として登録してください。

「読み込み（ツールマネージャダイアログを閉じた時点でツールを読み込む設定）」「自動読み込み（MapInfo 起動時にツールを読み込む設定）」を必要に応じてチェックし、「OK」ボタンを押下してツールマネージャダイアログを閉じてください。



「ツール追加」ボタンで ACT 位置検索ツールを登録します

(注) 左図は ACT 位置検索ツールをツールマネージャに登録した状態を示しています。

ACT 位置検索ツールが MapInfo に読み込まれると、MapInfo の「ツール」メニューに「位置検索ツール」というサブメニューが表示されます（右図）。

